



平成 29 年 8 月 9 日

各 位

東京都渋谷区恵比寿一丁目 20 番 8 号

株式会社オールアバウト

代表取締役社長 江幡 哲也

(コード番号：2454)

問い合わせ先 執行役員 C A O 森田 恭弘

電話 03-6362-1300

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 30 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,800	120	100	30	2.20
今回修正予想 (B)	6,400	270	260	230	17.01
増減額 (B - A)	600	150	160	200	
増減率 (%)	10.3	125.0	160.0	666.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	4,544	42	32	△46	△3.47

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,000	500	470	300	22.20
今回修正予想 (B)	13,600	600	580	450	33.28
増減額 (B - A)	600	100	110	150	
増減率 (%)	4.6	20.0	23.4	50.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	10,372	556	538	232	17.17

2. 修正の理由

第1四半期において、コンシューマサービスでは主力事業であるサンプル百貨店の売上が、マーケティングソリューションでは高利益率のネットワーク型広告や分散型メディアプラットフォーム「c i t r u s」等への広告出稿が、5月11日に業績予想を公表した際の想定を上回って推移しました。

一方で、第2四半期においては、サンプル百貨店が第1四半期の成長速度に比して商品の調達が不足している状況であります。

以上の結果、平成30年3月期第2四半期(累計)の売上高は6,400百万円、営業利益は270百万円、経常利益は260百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は230百万円の見込みとなりました。

通期業績につきましては、上期業績は堅調に推移する見込みであるものの、下期にかけて高利益率のネットワーク型広告における収益獲得の不確実性の高さを織り込むこととなりました。

以上の結果、平成30年3月期の売上高は13,600百万円、営業利益が600百万円、経常利益が580百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が450百万円の見込みとなりました。

(注) 本資料に記載されている業績予想等将来に関する内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因にかかわる本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上